

様式第2（第9条関係）

政 務 活 動 費 成 果 報 告 書

令和8年 5月20日

犬 山 市 議 会

議 長 大 澤 秀 教 様

議員名 鈴木 伸太郎

下記のとおり、展示会の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	令和8年 5月 13日(水)
(2) 場 所	東京ビッグサイト
(3) 形 態	会派 () : その他 (鈴木のみ)
(4) 内 容	① 自治体公共WEEK ② EDIX教育展 報告書別紙
(5) 成果・提言	報告書別紙



出張報告 令和8年5月13日(水)

自治体公共 WEEK EDIX 教育展 (東京ビッグサイト)

毎年開催されている自治体業務関連の展示会、教育関連の展示会で情報収集した。

★自治体公共 WEEK

自治体公共 WEEK は、基本的に例年通りのトレンドだが、使い勝手の良さは向上している感じがした。

今まで、DX とは言うものの、実際にはまだまだ現場業務との乖離を感じていたが、今回はいよいよ現場の窓口でもスマートに活用できるイメージのサービスが増えた。以下、注目したいサービスを列記。

○イベント時の駐車場サービス・・・以前、シェアエコの取り組みがあったが、これは、規模的には大きな場所での臨時コインパーキングのシステム。祭、繁忙期などでは利活用できるかもしれない。

○車両管理システム・・・令和10年度供用開始の新ゴミ焼却場への運搬コスト削減、市役所管理車両の一層の効率運用に寄与する可能性。

○スマレジ・・・レジシステム。キャッシュレス対応。市役所窓口での現金収受の煩雑さ解消。

○みんなの窓口・・・自治体専用オンライン窓口サービス。移住、子育て、各種届出、その他のさまざまな窓口サービスをオンラインで展開。自宅⇄市役所での通信が可能。マイナンバーカード活用事例。

○共通投票所システム・・・市内どの投票所でも投票可能。

★EDIX 教育展

こちらも公共 WEEK 同様、学校現場の現実に併せたサービスが増えている。教員の多忙化解消、不登校児童生徒への対応、外国ルーツの児童生徒への日本語教育等、教える側も大変、教わる側も大変な部分を AI 等でクリアするサービスが充実していた。以下、注目したいサービスを列記。

○学リレ・・・学用品等のフリマアプリ、制服等の交換に便利。

○e-sports のフリースクール・・・すべてオンラインなので、自宅でも可能。

○ポケトーク AI 通訳・・・授業内容を91言語で翻訳。

○特別支援教育アシスト AI・・・AI で特別支援教室のカリキュラムや指導方法をサポート。

○外国ルーツの子どもへの日本語支援アプリ・・・タブレットで対応、やっとこのようなツール、教材が出てきた。

○韓国ブース・・・韓国では、多くの学校で AI による子どもの性格診断、学力診断等が展開されている。学校生活を AI が観察し、各人の動向を分析、報告するというシステム。良い悪いは別にして、教育に力を入れる韓国のシステムは刺激になった。

★犬山市への提言

以前から提案してきたサービス含め、AI,DX 的な分野を充実させ、効率か、市民サービス向上に向けた提案を、個別の部署にしていく。

以上